

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月22日

計画の名称	神奈川県地域住宅等重点整備計画（防災・安全）													
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	神奈川県,横須賀市,平塚市													
計画の目標	「人生100歳時代に向けて、全ての県民がともに支えあい、安全で安心して暮らせる『いのち輝く住まいまちづくり』の実現」 目標1 激甚化・頻発化する自然災害等に対応した安全・安心な住まいまちづくり、目標2 住宅確保要配慮者の居住の安定確保													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		27,042	A	26,941	B	0	C	101	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）	0.37	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R8末
1	地震や災害に強い住宅の割合			
	地震や災害に強い住宅の割合	8%	%	5%
	耐震基準（昭和56年基準）が求める耐震性を有しない住宅ストックの比率（住宅・土地統計調査）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
横須賀市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A15-002												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	-	公営住宅等整備事業	県営住宅建替（各年度900戸）	神奈川県	■	■	■	■	■	26,008		策定済
	A15-002	住宅	一般	横須賀市	直接	横須賀市	-	-	住宅地区改良事業等	耐震補強工事	横須賀市	■					104		策定済
	A15-003	住宅	一般	横須賀市	直接	横須賀市	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	耐震補強工事	横須賀市		■	■			47		策定済
		国土強靱化地域計画に明記された事業																	
	A15-004	住宅	一般	平塚市	直接	平塚市	-	-	公営住宅等整備事業	老朽化した高経年の公営住宅の建替	平塚市	■	■	■	■	■	782		策定済
											小計						26,941		
											合計						26,941		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	神奈川県	直接	神奈川県	-	-	建替えに伴う事業	公営住宅移転費助成事業	神奈川県		■	■	■	■	89		策定済
		神奈川県地域住宅計画に基づく建替え事業と一体で実施することにより、円滑な事業の推進を図る。																	
	C15-002	住宅	一般	平塚市	直接	平塚市	-	-	建替えに伴う事業	公営住宅移転支援事業	平塚市		■				7		策定済
		神奈川県地域住宅計画に基づく建替え事業と一体で実施することにより、円滑な事業の推進を図る。																	
	C15-003	住宅	一般	平塚市	直接	平塚市	-	-	建替えに伴う事業	公営住宅移転支援事業	平塚市					■	5		策定済
		神奈川県地域住宅計画に基づく建替え事業と一体で実施することにより、円滑な事業の推進を図る。																	
												小計						101	
											合計						101		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05	R06	R07	
配分額 (a)	158	732	4,225	3,404	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	158	732	4,225	3,404	
前年度からの繰越額 (d)	0	27	436	525	
支払済額 (e)	131	323	4,136	3,577	
翌年度繰越額 (f)	27	436	525	352	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 神奈川県地域住宅等重点整備計画（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が基本方針と適合している	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている	○
I. 目標の妥当性 関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている	○
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている	○
II. 計画の効果・効率性 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている	○
III. 計画の実現可能性 事業熟度が十分である	○
III. 計画の実現可能性 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている	○
III. 計画の実現可能性 地域住宅計画を公表することとしている	○
III. 計画の実現可能性 地域住宅協議会等、関係地方公共団体等の意見調整の場が設けられている	○